



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ASJ

コード番号 2351 URL <http://www.asi.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 丸山 治昭

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 青木 邦哲

TEL 048-259-5111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	655	△3.5	18	△54.3	19	△52.3	7	△69.0
24年3月期第2四半期	679	3.4	40	50.7	40	37.9	24	47.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 6百万円 (△71.2%) 24年3月期第2四半期 23百万円 (56.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	117.49	—
24年3月期第2四半期	378.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,891	2,217	76.7
24年3月期	2,864	2,223	77.6

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 2,217百万円 24年3月期 2,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350 ～1,550	2.0 ～17.1	20 ～120	△71.8 ～69.0	20 ～120	△73.0 ～62.2	10 ～65	△77.8 ～44.4	155.11 ～1,008.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く事業環境及び、新規事業の影響等により、詳細な数値を算出することが困難であるため、レンジ形式で通期の業績予想のみを記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	72,535 株	24年3月期	72,535 株
25年3月期2Q	8,063 株	24年3月期	8,063 株
25年3月期2Q	64,472 株	24年3月期2Q	64,472 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 2
4. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等により、緩やかな回復の兆しがみられるものの、欧州危機に端を発した世界経済の落ち込み、長期化する円高等により、引き続き先行きは不透明な状況にあります。

当社グループにおきましては、当初の予定通り、既存サービスは堅調に推移するとともに、9月4日より新たに育成型戦略シミュレーションゲーム「時空霸王伝」の提供を開始しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高655,772千円（前年同期比3.5%減）となり、営業利益18,556千円（前年同期比54.3%減）、経常利益19,074千円（前年同期比52.3%減）、四半期純利益7,574千円（前年同期比69.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、流動資産のその他に含まれる未収入金が22,439千円増加したこと等により前連結会計年度末と比べ27,146千円増加し2,891,883千円となりました。負債につきましては、流動負債のその他に含まれる未払金が24,911千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ33,391千円増加し674,873千円となりました。純資産につきましては、第2四半期純利益を計上しましたが、配当を実施したこと等から、前連結会計年度末に比べ6,245千円減少し2,217,010千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当初の予想通りに推移していることから、平成24年5月11日の「平成24年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	791,429	801,956
受取手形及び売掛金	19,188	22,886
有価証券	—	100,515
商品及び製品	22,143	25,162
仕掛品	1,217	1,234
原材料及び貯蔵品	9,548	7,966
その他	92,028	121,596
貸倒引当金	△95	△100
流動資産合計	935,459	1,081,218
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	638,417	623,267
土地	646,749	646,749
その他(純額)	22,285	20,200
有形固定資産合計	1,307,452	1,290,217
無形固定資産		
のれん	65,550	58,002
その他	319,188	326,435
無形固定資産合計	384,739	384,438
投資その他の資産	237,085	136,010
固定資産合計	1,929,277	1,810,665
資産合計	2,864,737	2,891,883

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,742	43,155
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	12,107	13,464
その他	230,981	261,835
流動負債合計	634,831	668,456
固定負債	6,650	6,417
負債合計	641,481	674,873
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	872,031	872,031
利益剰余金	814,558	809,238
自己株式	△377,149	△377,149
株主資本合計	2,228,690	2,223,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△66	△132
為替換算調整勘定	△5,368	△6,227
その他の包括利益累計額合計	△5,435	△6,360
純資産合計	2,223,255	2,217,010
負債純資産合計	2,864,737	2,891,883

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	679,645	655,772
売上原価	335,953	337,169
売上総利益	343,692	318,603
販売費及び一般管理費	303,067	300,046
営業利益	40,624	18,556
営業外収益		
受取利息及び配当金	185	1,140
その他	1,291	1,104
営業外収益合計	1,477	2,244
営業外費用		
支払利息	1,193	1,214
為替差損	892	512
営業外費用合計	2,085	1,726
経常利益	40,016	19,074
特別損失		
固定資産除却損	13	—
特別損失合計	13	—
税金等調整前四半期純利益	40,003	19,074
法人税、住民税及び事業税	15,595	11,499
法人税等合計	15,595	11,499
少数株主損益調整前四半期純利益	24,408	7,574
四半期純利益	24,408	7,574

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	24,408	7,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105	△66
為替換算調整勘定	△1,204	△859
その他の包括利益合計	△1,309	△925
四半期包括利益	23,098	6,649
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,098	6,649
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。